

国道283号釜石花巻道路（釜石道路）
～釜石道路で唯一「定内トンネル(仮称)」の掘削を開始～
安全祈願祭を執り行います

釜石花巻道路のうち釜石市内を東西に横断する「釜石道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして、一日も早い開通を目指し事業を進めております。

この度、「定内トンネル(仮称)」(延長808m)の掘削が遠野側から開始する運びとなり、工事の無事故・無災害と、被災地の一日も早い復興を願い、安全祈願祭を執り行うことになりましたのでお知らせします。

式典には釜石市長をはじめ、地元の釜石市 向定内地区の代表者、小佐野小学校、双葉小学校、甲子小学校、甲子中学校の児童、生徒さんをお招きし、鍬入れなどの神事に立ち会って頂きます。

1. 日時：平成27年9月16日(水) 10:00～（雨天決行）
2. 場所：釜石市甲子町第11地割（別紙-1参照）
定内トンネル 遠野側坑口
3. 主催：株式会社大林組
4. 式典内容：神事（斎主 八雲神社）
来賓祝辞（釜石市長）

注）現地には駐車場がございます。現地係員の誘導に従い駐車願います。

（参考）釜石花巻道路開通で期待される効果（別紙-2参照）

【発表記者会：岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、東北専門記者会】

問 い 合 わ せ 先

【式典や工事内容に関するお問い合わせ】

株式会社大林組 釜石道路工事事務所 電話：0193-27-8126

所 長 なが ひさ かず まさ
永 久 和 正

【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省 南三陸国道事務所 電話：0193-28-4731（代表）

副 所 長 やま ぐち みつる
山 口 満 （内線204）

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

国道283号釜石道路 定内トンネル (仮称)
安全祈願祭 会場案内図

住所 : 釜石市甲子町第11地割
(材木店を右折、当日案内係が誘導致します)



国道283号 釜石道路工事 工事概要

工事名：国道283号釜石道路工事
 発注者：国土交通省東北地方整備局
 受注者：株式会社 大林組
 工期：H26.09.09～H28.07.29
 請負額：4,350,240,000(円)

工事概要

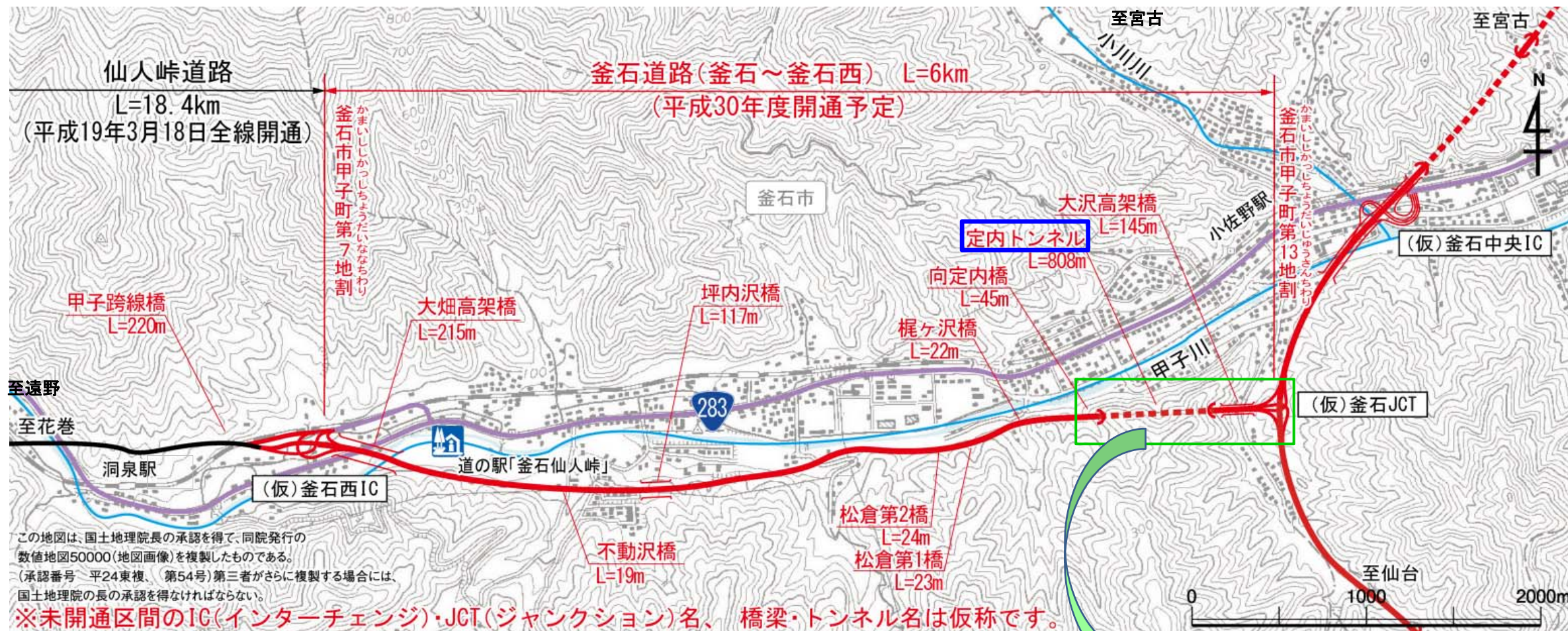
釜石道路は、釜石市甲子町第13地割の釜石JCT（仮称）と釜石市甲子町第7地割の釜石西IC（仮称）を結ぶ延長6.0kmの自動車専用道路です。
 本工事ではこの区間の内、点在する箇所にてトンネル工事、橋梁下部工工事、橋梁上部工（床版工）工事、道路改良工事を施工します。

定内トンネル（仮称）
 延長 L=808m
 幅員 W=12m
 掘削方式：発破掘削
 掘削断面積：100～120m²
 貫通予定時期：平成28年5月

連絡先

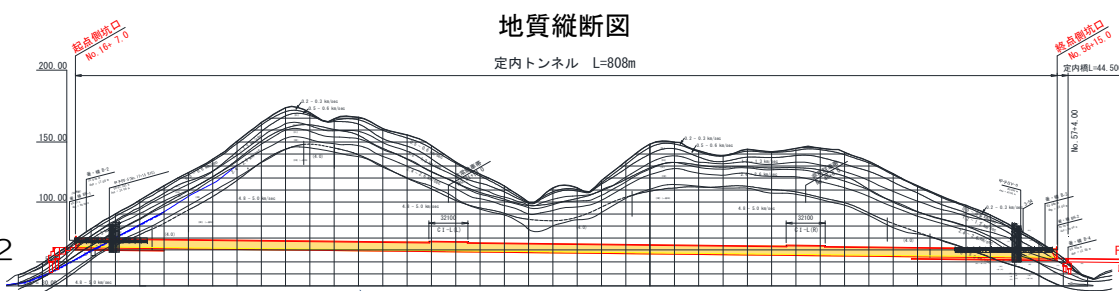
【発注者】
 国土交通省 東北地方整備局
 南三陸国道事務所
 TEL 0193-28-4731

【施工者】
 株式会社大林組
 釜石道路工事事務所
 釜石市野田町1-9-22
 TEL 0193-27-8126



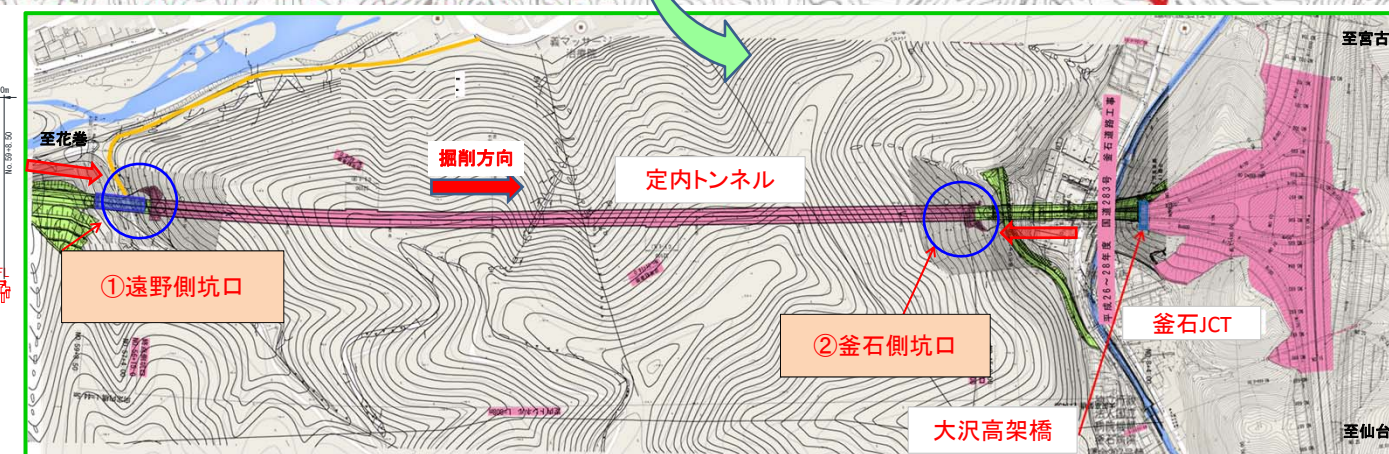
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものである。
 (承認番号 平24東複、第54号)第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

※未開通区間のIC(インターチェンジ)・JCT(ジャンクション)名、橋梁・トンネル名は仮称です。



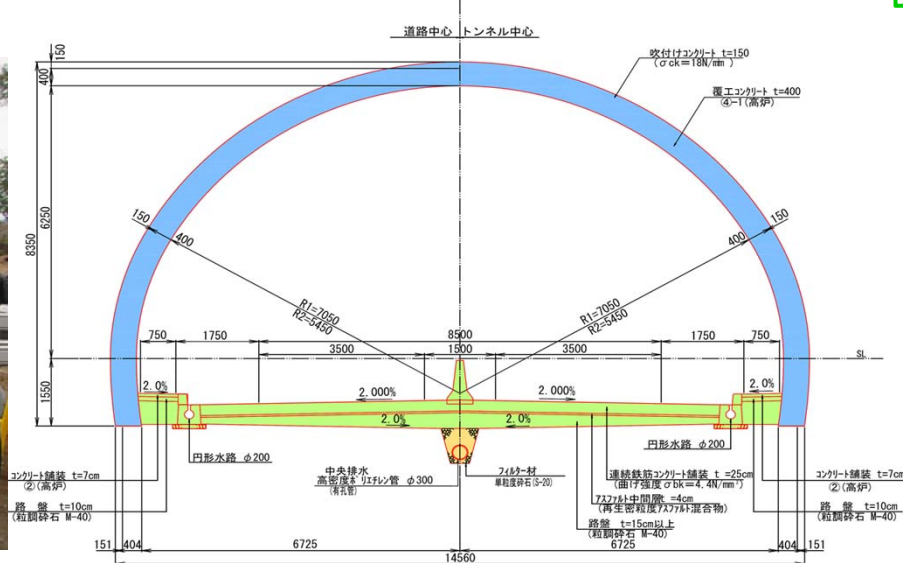
掘削方向 【定内トンネル】延長 L=808m 幅員 W=12m

トンネル標準断面図



①【遠野側坑口】

②【釜石側坑口】



H27.8末現在



H27.8末現在

効果①：災害時等に救助・救援活動を支援

- 沿岸部と災害後方支援拠点や内陸部を結ぶ横断軸が強化され、釜石市～遠野市～花巻市間における連絡時間が短縮されます。
- 緊急輸送路等の円滑化が可能となり、迅速な復旧活動や被災地域の復興を支援します。



図1 被災地支援・輸送ルート



図2 震災後の現道状況 (釜石～釜石西間)

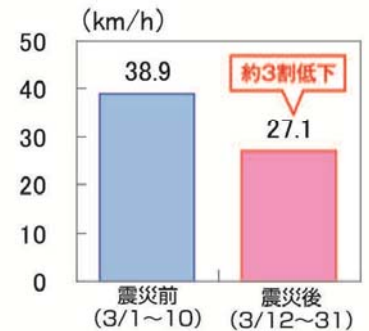


図3 現道旅行速度の変化

効果②：迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に寄与

- 第二次、第三次救急医療施設までの現道ルートは、市街地部の混雑や急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
- 釜石道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

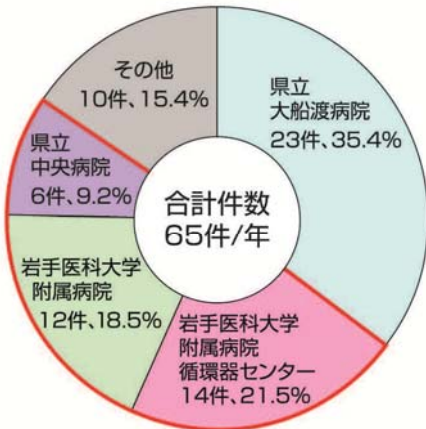


図1 釜石市の管外搬送の割合 (H25)

管外搬送の約5割が盛岡市方面 (釜石→盛岡：約140分)



・釜石市内には第三次救急医療施設がなく、心筋梗塞等の治療は盛岡など、管外の医療機関に依存



図2 救急搬送の問題点 (釜石地域→盛岡方面)

- ・長距離(約130km)・長時間(約140分)の搬送
- ・市街地部の混雑や山道(カーブやアップダウンが連続)のため加減速が発生し、揺れが搬送患者に負担

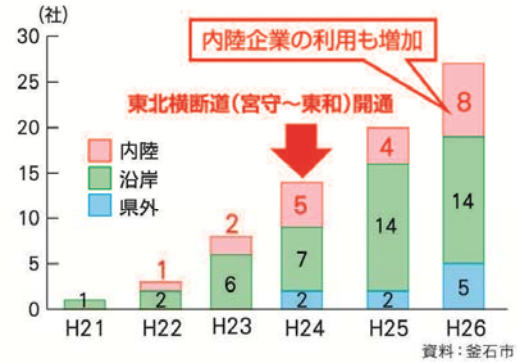
効果③：産業活性化で地域の活力を支援

■工場集積の進んだ内陸地域と釜石港が最短で結ばれ、沿岸への産業集積を支援します。

■釜石港利用物流ルートの事例



■釜石港利用企業数の変化



■釜石港のコンテナ取扱量の変化

